

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		学術文化活動奨励事業		担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6164	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市補助金等の交付に関する規則				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		文化団体の育成のため補助金を交付する。文化団体連合会が主催する文化祭などの文化事業に、より多くの市民が文化活動に参加する機会に恵まれるようになる。その結果、文化団体の育成が推進され、深谷らしい文化の創造がなされるようになるものである。深谷市美術展を実施し、多くの市民に芸術に触れてもらうものである。								
目的 ※何のために		市民による文化芸術活動の振興の充実。								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市文化団体連合会、深谷市美術家協会と市民の方。								
手段 ※どのように		対象団体に補助金を交付し、事業を補助する。深谷市美術展を深谷市美術家協会と共催で行う。								
成果 ※何を求めるか		交付団体の活動の活性化。市民の方に芸術に触れてもらう。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費	文化団体育成補助事業	30,000
本事業の 主な業務		・文化団体等への補助金交付							・	
		・深谷市美術展の実施							・	
		・深谷市芸術文化祭の実施							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		文化団体への補助金の交付 深谷市美術展の実施	文化団体への補助金の交付 深谷市美術展の実施	文化団体への補助金の交付 深谷市美術展の実施	文化団体への補助金の交付	文化団体への補助金の交付	文化団体への補助金の交付 深谷市美術展の実施
事業費	予算(現額)	608,000	1,490,000	638,000	477,000	558,000	558,000
	決算額	395,322	1,368,350	401,038	92,958	30,000	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	395,322	1,368,350	401,038	92,958	558,000
人件費	従事職員数(人)	0.75	0.75	0.75	1.85	0.75	0.80
	人件費相当試算※	5,834,250	5,836,500	5,895,750	15,051,600	5,821,437	6,505,078
	総事業費試算	6,229,572	7,204,850	6,296,788	15,144,558	5,851,437	7,063,078

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	補助金交付団体数	目標値	団体							
		実績値		1	2	1	1	1	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		補助金の交付については、要綱に基づき交付されるため、目標値を定めない。 / 市遺族会＋地区遺族会団体数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	文化団体連合会実施事業数	目標値	事業	1	1	1	1	1	1	
		実績値		1	1	1	0	0	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		1年に1回開催することを目標値とする。 / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	文化団体連合会登録団体数	目標値	団体	19	16	16	16	16	16	
		実績値		16	17	18	15	16	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績を目標値とする。 / 前年度実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 2	文化団体連合会加盟人数	目標値	人	195	250	250	250	250	250	
		実績値		251	241	248	237	240	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績を目標値とする。 / 昨年度実績値							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	補助金交付対象団体には、補助金を交付した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	コロナ禍により、補助金交付対象団体が予定していた文化祭が中止されたことから、補助金額については減額の支出となった。
			評価者 文化振興係長 秋山 雅樹

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	昨年度より、深谷市芸術文化祭公式twitterを開設し、市内の様々な場所で行われる文化芸術に関する事業に関するPRをTwitterを活用し事務の効率を図った。
			評価者 地域文化振興係長 秋山 雅樹

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	市内で行われる文化芸術の情報については、SNSを活用し幅広い世代にアピールしていく。
達成状況及び その効果	深谷市芸術文化公式ツイッターでは、市内の様々な場所で行われる文化芸術事業に多くの方が親しむことができるよう、協賛事業として市が認めた事業の情報発信するとともに、各事業のPR支援を行った。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学術文化活動奨励事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6164
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		<div>評価の内容説明</div> <div>コロナ禍により、深谷市文化団体連合会が予定していた文化祭や深谷市美術展が中止された。深谷市文化団体連合会については、初心者研修会等、事業内容を変更し実施した。今後もより多くの市民が文化活動に参加できるよう、幅広い世代へのアピールや事業内容を検討し、文化団体の育成を図っていく必要がある。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	文化振興課長 持田 淳				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	市内で行われる文化芸術の情報については、SNSを利用し幅広い世代にアピールしていく。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

